

UDP-シュガーニリン酸加水分解酵素

Cat. No. EXWM-4622

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明 活性には二価カチオンが必要です。UDP-糖は最良の基質ですが、他のヌクレオシド-糖二リン

酸も類似のKm値を持つ基質として使用されますが、最大速度ははるかに低くなります。したがって、この酵素はADP-糖二リン酸加水分解酵素(EC 3.6.1.21)とは異なる特異性を持っています。このクラスの酵素の中には、5'-ヌクレオチダーゼ(EC 3.1.3.5)活性を持つものもあ

りますが、すべてではありません。

別名 ヌクレオシドニリン酸糖ピロリン酸加水分解酵素; ヌクレオシドニリン酸糖ニリン酸加水分解

酵素; UDP-糖加水分解酵素; UDP-糖ピロリン酸加水分解酵素

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 3.6.1.45

CAS登□番号 55354-38-6

 \sqrt{DP} UDP-シュガー + H2O = UMP + α-D-アルドース 1-リン酸

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5□9週間です。ご要望に□じてカスタ

ム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期保存の場合は+4 $^{\circ}$ で保管してください。長期保存の場合は-20 $^{\circ}$ $^{\circ}$ $^{\circ}$ で保管してく

ださい。